



不審者対応 下校指導実施

マメールでお知らせしたように、今週、不審者事案が2件発生しました。17日15時20分頃下校中の児童が大きめの車に連れ去られそうになった事案、そして本日19日朝小学生の女子児童が不審な男から声をかけられ連れ去られそうになった事案です。本校では、昨日から、教職員が方部ごとに付き添い、下校指導を行っています。学校では以下の内容について指導しました。御家庭でも、できるだけ複数で通学する、下校後は一人で外出しない、不審なことがあったら大人に伝え警察に連絡する、一人で留守番する際の注意事項など、不審者への対応の仕方について確認をよろしくお願いします。

不審者対応について

- 1 登下校はできるだけ、複数で通学すること
- 2 「いかのおすし」を実践すること
 - ・ いかない・乗らない・大声を出す・すぐにげる・しらせる
- 3 何かあったときには近くの民家や商店に助けを求めること
 - ・ 通学路の民家や商店は子ども100番の家となっています。
- 4 下校後は、一人での外出を避けること
- 5 心配なことがあった場合は、保護者や学校に伝え、警察に連絡してもらうこと



<方部ごとの下校の様子
6月12日下校指導より>

○新しいEAAの先生が来校。トーマス先生です。



福島市は、小学校外国語活動の充実のため英語が堪能な日本人の先生や日本語が堪能な外国人の先生と一緒に学習する機会を設けています。今年度から、一小を担当してくださるのはトーマス・ニッセン先生。トーマス先生は、アメリカシアトル出身、昨年度まで桜の聖母高等学校の英語の先生を務めていました。かわいい小学生と学ぶことをとても楽しみにしているそうです。よろしく申し上げます

○6年生 あいさつプロジェクトの自主的活動 広がる

本日の昼の放送において、6年生のプロジェクトチームが全校生に「あいさつ」を呼びかけました。先週から、朝の昇降口を掃除しながらあいさつ運動を展開しているプロジェクトチーム。今回は、全校生が楽しみながらあいさつの輪を広げることができるようにと、全校生にカードを配り、朝家族にあいさつする、登校後友達にあいさつする、先生にあいさつする、10人以上にあいさつするなど、ミッションをクリアすると6年生からお楽しみがもらえる仕組みです。6年生の楽しいアイデアに感心しました。元気なあいさつが学校全体に広がっていくことを楽しみにしています。